



給食センターだより



小鹿野町学校給食センター
2020年6月

毎年6月は「食育月間」です。食育月間には、全国で様々な「食育」に関する取組が行われています。食べることは生きる上で欠かせないことであり、健康な生活を送るための基本となるものです。特に子ども達にとっては、心や体の成長に大きな影響を与えます。この機会にぜひ、日頃の食生活について見直してみましょう。



6月は食育月間



近年、家族そろってごはんを食べることが少なくなっています。ぜひ、この機会に、家族そろって食卓を囲みませんか？

「食育」は生きる上での基本であり、「知育・徳育・体育」の基礎となるものです。さまざまな経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健康的で心豊かな食生活を実践できる人を育てることが食育の大きな目標です。学校においても教育活動全体の中で「食育」を推進していますが、毎日の暮らしの中で家庭においても食生活に気を配り、子ども達の食育を行っていただくことが大切です。



☑️ ご家庭での「食育」実践チェック！

ご家庭でも食と健康を意識して、身近なことから「食育」に取り組んでみて下さい。



<input type="checkbox"/> 毎日、朝食を食べていますか？ 	<input type="checkbox"/> 家族みんなで食卓を囲んでいますか？ 	<input type="checkbox"/> 行事食や郷土料理を取り入れていますか？ 	<input type="checkbox"/> 食品表示や産地を意識して食品を選んでいきますか？ 	<input type="checkbox"/> 食品を無駄なく使い、残さず食べていますか？
---	--	--	---	--



コロナでお休みの間、何してた?? ~給食センター職員~



新型コロナウイルスの関係で、給食センターも調理作業が停止してしまいました。そのお休みになってしまった期間、給食センターの職員が何をしていたのか少し紹介！もししたら、「知ってる!」「あそこで見たよ!」と答えてくれる児童生徒の皆さんがいるかもしれませんね。

今後、新しいメニューの献立も出していきたいと考えている為、試作品作りをしました。(調理風景の写真を撮り忘れてしまい残念!!)また、念入りに調理室内の掃除をして頂きました。隅々まできれいになった調理室で6月から給食を作っていきます。

給食センターでの作業が落ち着いた頃から、学童保育室のお手伝いや、小中学生応援配食のお手伝いに行っていました。最初は慣れないことで大変だったようですが、子ども達と接したりすることで楽しいと感じることも多々あったようです。そして、給食の配送をしてくれている運転手さんも、皆さんに配ったマスクの袋詰めをして頂きました。異物混入の無いよう細心の注意をしながら2日間かけて丁寧に作業して下さいました。

今回、快く受け入れて下さった学童保育室の皆様にも感謝申し上げます。



応援配食

マスク袋詰め



学童

